

## 令和7年度 12月補正予算（追加）案の概要

国の「『強い経済』を実現する総合経済対策」に基づく補正予算等を活用し、エネルギー価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者等への支援や防災・減災・国土強靭化の推進、クマ対策による県民の安心・安全の確保のための補正予算を編成した。

### 【補正予算の内容】

- (1) 物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援
- (2) 物価高騰の影響を受ける事業者等に対する緊急支援
- (3) 防災・減災・国土強靭化の推進
- (4) クマ対策による県民の安心・安全の確保

## 1 補正予算額

区分	補正前	補正額	計
一般会計(第6号)	2兆2, 574億4, 179万5千円	750億9, 602万1千円	2兆3, 325億3, 781万6千円
特別会計	1兆2, 476億 113万1千円	—	1兆2, 476億 113万1千円
公営企業会計	2, 391億7, 767万円	—	2, 391億7, 767万円
合 計	3兆7, 442億2, 059万6千円	750億9, 602万1千円	3兆8, 193億1, 661万7千円

## 2 補正予算の財源内訳(一般会計)

歳出	財源内訳				
	国庫支出金 (*1)	繰越金	諸収入	県債	その他 (*2)
750億9, 602万1千円	522億2, 218万8千円	25億9, 579万5千円	16億4, 041万5千円	177億9, 600万円	8億4, 162万3千円

### \* 1 国庫支出金の主な内訳

- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 162億 997万3千円
- ・老人福祉費補助金 109億4, 397万1千円
- ・社会資本整備総合交付金 79億6, 500万円
- ・河川改修事業費補助金 53億6, 700万7千円

### \* 2 その他の内訳

- ・分担金及び負担金 6億9, 830万4千円
- ・繰入金 1億4, 331万9千円

### 3 補正予算の内容

(1) 物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援	47億 805万1千円
ア LPガスを使用する一般消費者等に対する支援	46億9, 186万9千円
LPガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分を補助する。<繰越明許費の設定>	【危機管理防災部】
イ 学校給食等の物価高騰に直面する保護者等に対する支援	1, 618万2千円
保護者等の給食費等の負担を軽減するため、県立学校に対し、給食費等の物価高騰相当額を補助する。	【教育局】
(2) 物価高騰の影響を受ける事業者等に対する緊急支援	305億3, 203万2千円
ア 特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援	3億2, 070万4千円
高騰している特別高圧電力価格の影響を緩和するため、受電事業者や大型商業施設等のテナント事業者に対し、補助する。<繰越明許費の設定>	【産業労働部】
イ 医療施設、福祉施設、私立学校等に対する支援	112億9, 638万7千円
高騰している光熱費等の影響を緩和するため、病院、一般・歯科診療所、調剤薬局、看護師等養成所、高齢者施設、障害者施設、保育所、児童養護施設、私立学校等に対し、補助する。	
<繰越明許費の設定 110億8, 975万7千円>	【保健医療部】【福祉部】【総務部】

ウ 医療施設、福祉施設等職員の処遇改善等	157億	234万1千円
国の「医療・介護等支援パッケージ」を踏まえ、職員の処遇改善等を図るため、一般・歯科診療所、調剤薬局、訪問看護ステーション、高齢者施設、障害者施設等に対し、補助する。		
<繰越明許費の設定>		【保健医療部】【福祉部】
エ 看護師等養成所及び病院内保育所の運営費支援	2億9,	343万2千円
国の標準単価の改定を踏まえ、看護師等養成所及び病院内保育所に対する補助を増額するとともに、財源として措置される国庫支出金等を地域医療介護総合確保基金へ積み立てる。		【保健医療部】
オ 保育士等、児童養護施設及び障害児入所施設等職員の処遇改善等	22億	343万8千円
令和7年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定の内容に準じ、保育所、幼稚園、児童養護施設、障害児入所施設等に従事する職員の処遇改善等に係る経費の一部を負担する。		【福祉部】
カ 地域子ども・子育て支援事業の継続支援	7,	409万3千円
物価高騰による厳しい環境の中でも安定的な地域子ども・子育て支援事業の運営を継続できるよう、物品購入等に係る経費について、市町村に対し、補助する。		
<繰越明許費の設定 7, 065万9千円>		【福祉部】【保健医療部】
キ 畜産農家・酪農家等に対する支援	6億4,	163万7千円
配合飼料や輸入粗飼料等の価格高騰の影響を緩和するため、畜産農家や酪農家等に対し、補助する。		
<繰越明許費の設定>		【農林部】

(3) 防災・減災・国土強靭化の推進

396億9, 809万4千円

ア 公共事業の追加

(ア) 道路・街路事業 (159箇所) <繰越明許費の設定>	172億1, 900万円 【県土整備部】
(イ) 河川事業 (96箇所) <繰越明許費の設定>	189億 167万9千円 【県土整備部】
(ウ) 農業基盤整備・治山事業 (23箇所) <繰越明許費の設定>	24億7, 741万5千円 【農林部】
(エ) 公園事業 (5箇所) <繰越明許費の設定>	11億円 【都市整備部】

(4) クマ対策による県民の安心・安全の確保

1億5, 784万4千円

ア 人的被害等の防止に向けた緊急対応

1, 085万8千円  
クマによる人的被害等を防ぐため、捕獲従事者向け講習会や緊急銃猟想定訓練の実施、資機材の購入等を行うとともに、緊急銃猟等を行う市町村に対し、補助する。<繰越明許費の設定> 【環境部】

イ 人の生活圏への出没防止対策 1億3,320万円  
河川や県営林の樹木伐採等を実施する。<繰越明許費の設定> 【県土整備部】【農林部】【環境部】

ウ 生息状況の把握と適正な個体数の管理 1,378万6千円  
生息状況を把握するための調査を実施するとともに、第二種特定鳥獣管理計画を策定し、個体数の適正な管理を行う。<繰越明許費の設定> 【環境部】